

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                              |    |           |
|----------------|------------------------------|----|-----------|
| ○事業所名          | こどもサポート教室「きらり」掛川第2校          |    |           |
| ○保護者評価実施期間     | 2025年 11月 12日 ～ 2025年 12月 6日 |    |           |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)                       | 16 | (回答者数) 16 |
| ○従業者評価実施期間     | 2025年 11月 1日 ～ 2025年 11月 30日 |    |           |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)                       | 6  | (回答者数) 6  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2026年 1月 10日                 |    |           |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み（※）だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること                 | 工夫していることや意識的に行っている取組等                                                                          | さらに充実を図るための取組等                                      |
|---|------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------|
| 1 | ・ 人員配置により、より専門性の高い支援が可能となり、お子様達が安心して楽しく通うことができています。        | ・ お子様の目線に合わせ、自信をつけたり、楽しめたりできるようプログラムを構成している。<br>・ 就学に向けた小集団活動を行っている。<br>・ 各支援に専門職員の意見を反映させている。 | ・ 職員間の意見交流を深め、支援の幅を広げていく。                           |
| 2 | ・ 個別支援なので、お子様のその時々様子に応じて臨機応変に対応できる。                        | ・ お子様のその日の様子をみながら、支援内容や課題の量を調整している。<br>・ お子様の意見を尊重することで自主性を育てている。                              | ・ 園との連携に努め、園での様子を見学していく。<br>・ 情報共有を行い、支援の課題を提供していく。 |
| 3 | ・ お子様・保護者様のご要望にタイムリーに応えることができる。<br>・ 保護者様が相談しやすい環境・雰囲気がある。 | ・ 日々、職員同士のコミュニケーションがとれており、情報共有ができています。<br>・ 共有した情報を基に、継続した支援を行うよう努めている。                        | ・ フィードバックの内容や説明の専門性を高めるため、研修に参加する。                  |

|   | 事業所の弱み（※）だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること             | 事業所として考えている課題の要因等                           | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等              |
|---|--------------------------------------------------------|---------------------------------------------|-----------------------------------|
| 1 | ・ 利用回数や時間を増やして欲しいとご要望を受けるが、利用枠の都合上、やむを得ずご要望に沿えないことがある。 | ・ 制度の仕組み上、一日の利用人数に上限があるため。                  | ・ キャンセルが出る等、枠が空き次第、ご希望者様に連絡をしていく。 |
| 2 | ・ 保護者会の開催が年長児のみとなっており、それ以外の年齢児の保護者会を開くことができていない。       | ・ 小集団活動等で保護者様同士が話す時間はあるが、保護者会としては提案ができていない。 | ・ 年齢に分けて、定期的に保護者会の企画・提案をしていく。     |
| 3 | ・ ブログ等のSNS更新を行っているが、周知不足となっている。                        | ・ 更新のみにとどまっており、更新したことの告知を行っていない。            | ・ 更新したことの告知を行う。                   |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 こどもサポート教室「きらり」掛川第2校

公表日 2026 年 2 月 14 日

利用児童数 16

回収数 16

|                  |    | チェック項目                                                                                                                     | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない | ご意見                                | ご意見を踏まえた対応                                                                                                |
|------------------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|---------------|-----|-------|------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 環境・<br>体制<br>整備  | 1  | こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。                                                                                             | 15 | 1             | 0   | 0     | やや狭い感じがする。                         | 支援室の中に余計な物を置かないことで、狭いスペースでも広く使えるように心掛けています。                                                               |
|                  | 2  | 職員の配置数は適切であると思いますか。                                                                                                        | 16 | 0             | 0   | 0     |                                    |                                                                                                           |
|                  | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。                               | 11 | 2             | 2   | 1     | 階段が急                               | 段差等の危険箇所には、ラミネートによるお知らせや緩衝材の配置等の配慮をしています。聴覚過敏のお子様については、別室にて支援を行っています。                                     |
|                  | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。                                                            | 14 | 2             | 0   | 0     | 清潔だと思います。                          | 毎朝、全職員で清掃・消毒を行っています。また、活動内容に応じて室内の配置を変えて対応しています。                                                          |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5  | こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。                                                                           | 14 | 0             | 0   | 2     | 可能であれば回数や時間をもっと増やしてほしい。            | 追加利用につきましては、枠が空き次第、ご連絡いたします。フィードバックの際には、支援の目的や狙いを、丁寧に説明するよう努めます。                                          |
|                  | 6  | 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。                                                                               | 15 | 0             | 0   | 1     |                                    | 法人内の研修や外部の研修に参加し、自己研鑽を積んでいきます。                                                                            |
|                  | 7  | こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。                                                    | 15 | 0             | 0   | 1     |                                    | 定期的にアセスメントやモニタリングを行った上で作成しています。                                                                           |
|                  | 8  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。     | 13 | 0             | 0   | 3     |                                    | 個別支援計画とともに専門的支援実施計画を合わせて、具体的な支援内容を記載しています。                                                                |
|                  | 9  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。                                                                                               | 13 | 0             | 0   | 3     |                                    | プログラム作成時には個別支援計画を確認し、計画に沿った支援を行うようにしております。                                                                |
|                  | 10 | 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。                                                                                        | 12 | 0             | 0   | 4     | 本人の希望を聞きつつ、新しいことをできるようにうまく誘ってくれます。 | ワンパターンにならないように、お子様の発達段階に合わせて教材を使い分けています。                                                                  |
|                  | 11 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。                                                                             | 10 | 3             | 1   | 2     | 通所間もないためわからない。                     | 個別支援という特性上、望まれない保護者様が多いため、行っておりません。                                                                       |
| 保護者<br>への<br>説明等 | 12 | 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。                                                                            | 16 | 0             | 0   | 0     |                                    | 今後も精進して参ります。                                                                                              |
|                  | 13 | 「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。                                                                                          | 16 | 0             | 0   | 0     |                                    | 今後も精進して参ります。                                                                                              |
|                  | 14 | 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。                                                       | 12 | 2             | 0   | 2     |                                    | 11月にユニット内3校舎合同で保護者会を行いました。今後は年代毎の会や研修の情報を提示して参ります。                                                        |
|                  | 15 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。                                                                      | 15 | 1             | 0   | 0     |                                    | 支援の様子を見ていただいたり、情報交換・共通理解ができるよう支援後にフィードバックをしたりしています。                                                       |
|                  | 16 | 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。                                                                                            | 14 | 0             | 0   | 2     |                                    | 契約時と6カ月毎のモニタリング等でお話を伺っています。家族支援としてお時間を確保できるので、お気軽にお声掛けください。                                               |
|                  | 17 | 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。                                                                                                | 15 | 0             | 0   | 1     |                                    | 今後も、保護者様やお子様の気持ちに寄り添い、支援をして参ります。                                                                          |
|                  | 18 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 6  | 3             | 1   | 6     |                                    | きょうだい児への交流の機会はまだ設けておりません。保護者会の開催は年長児のみとなっており、それ以外の年齢児の保護者会を開くことができておりません。今後は年齢に分けて、定期的に保護者会の企画・提案をして参ります。 |
|                  | 19 | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。                       | 13 | 0             | 0   | 3     |                                    | 希望があった際には、電話による相談や来所時に面談を行う等の対応をしています。                                                                    |

|         |    |                                                                                              |    |   |   |   |                                                                                     |                                                                              |
|---------|----|----------------------------------------------------------------------------------------------|----|---|---|---|-------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------|
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。                                                      | 15 | 1 | 0 | 0 |                                                                                     | お子様への視覚補助や動作、声掛けの共通化等の工夫をしています。                                              |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                   | 9  | 1 | 0 | 6 |                                                                                     | ブログを毎月更新しておりますので、よろしければご覧ください。自己評価の結果については、ホームページにて公開しています。また、事業所内にも掲示しています。 |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。                                                                   | 15 | 0 | 0 | 1 |                                                                                     | 個人情報が含まれる書類・PC等は、鍵付きの鉄庫にて管理及び持ち出しの制限を行っています。                                 |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。 | 15 | 0 | 0 | 1 |                                                                                     | 事業所内に掲示しています。また、毎月1回防災訓練を実施しています。                                            |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。                                                 | 10 | 3 | 0 | 3 |                                                                                     | 事業所内に掲示しています。また、毎月1回防災訓練を実施しています。                                            |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                             | 14 | 0 | 0 | 2 |                                                                                     | 事業所内に掲示しています。また、毎月1回防災訓練を実施しています。                                            |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                              | 11 | 1 | 0 | 4 |                                                                                     | 事故が発生した際には、お電話やフィードバックにてお伝えしています。                                            |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。                                                                         | 16 | 0 | 0 | 0 | 楽しいことができると認識してます。                                                                   | 今後も精進して参ります。                                                                 |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。                                                                           | 16 | 0 | 0 | 0 | ・今週はいつ行く？今日の先生誰かな？と毎回楽しく通えています。<br>・毎回楽しみにしています。                                    | 今後も精進して参ります。                                                                 |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。                                                                             | 14 | 1 | 0 | 1 | ・10月からなのでまだあれかもですが、45分毎回おもちゃで遊んで終わりという形で何か刺激になっているのか不安。<br>・家ではなかなかできない事をやってくれています。 | ご意見ありがとうございます。説明不足で申し訳ございませんでした。不安や疑問点がございましたら、お気軽にご相談ください。                  |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名     |    | こどもサポート教室「きらり」掛川第2校                                                                                                                      |    |     |                                                                                        | 公表日                                                        |  | 2026 年 2 月 14 日 |  |
|----------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----|-----|----------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------|--|-----------------|--|
|          |    | チェック項目                                                                                                                                   | はい | いいえ | 工夫している点                                                                                | 課題や改善すべき点                                                  |  |                 |  |
| 環境・体制整備  | 1  | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。                                                                                                             | ○  |     | 支援内容（プログラム）を確認し、運動を含める際はスペースの広い場所を使用している。                                              |                                                            |  |                 |  |
|          | 2  | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。                                                                                                          | ○  |     | 令和7年12月現在では、児童発達支援管理責任者1名、社会福祉士1名、保育士2名、児童指導員2名、強度行動障害資格1名が在籍している。                     |                                                            |  |                 |  |
|          | 3  | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。                                                    | ○  |     | お子様の特性に合わせ、環境設定を都度行っている。                                                               | お子様が落ち着ける環境を提供できるよう努めていく。                                  |  |                 |  |
|          | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                                                                    | ○  |     | 午前中に支援やイベント等がない限り、毎朝清掃を行っている。消毒は支援開始前と支援終了後に必ず行っている。                                   |                                                            |  |                 |  |
|          | 5  | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。                                                                                               | ○  |     | パーティションで区切って支援を行っているが、場合によっては場所を変えて支援している。                                             |                                                            |  |                 |  |
| 業務改善     | 6  | 業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。                                                                                          | ○  |     |                                                                                        |                                                            |  |                 |  |
|          | 7  | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                     | ○  |     |                                                                                        | 事業所評価のアンケートのご意見等は真摯に受け止め、改善に努めていく。                         |  |                 |  |
|          | 8  | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。                                                                                                   | ○  |     | 日々の申し送りや意見交換等により、職員の意見・考えを把握し、業務改善に努めている。                                              | 今後も気軽に話し合いをすることができる関係性を継続していく。                             |  |                 |  |
|          | 9  | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。                                                                                                         |    | ○   | 法人内で定期的に内部監査を行い、改善に努めている。                                                              | 法人内で検討中。                                                   |  |                 |  |
|          | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。                                                                                        | ○  |     | 法人内の研修が年間で計画され、受講できている。また、発達支援研究所や外部講師による事例検討会に参加している。                                 |                                                            |  |                 |  |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。                                                                                                                  | ○  |     | 個別支援計画、専門的支援実施計画、支援記録を基に、お子様に合わせたプログラムの作成を行っている。また、HPIにはどのような支援に取り組んでいるか公表している。        | 支援時のお子様の様子は、支援後のフィードバックでお伝えしているが、目的や様子をわかりやすく伝えられるよう努めていく。 |  |                 |  |
|          | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。                                                                       | ○  |     | 毎年のアセスメントに加え、日々の情報交換やモニタリング等を行い、ニーズや課題を掴み、作成している。                                      |                                                            |  |                 |  |
|          | 13 | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。                                                         | ○  |     | 作成・更新時はもちろん、日々の情報共有を行うなかで、どのような支援を行っていくか検討している。                                        |                                                            |  |                 |  |
|          | 14 | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。                                                                                                      | ○  |     | 支援プログラムの作成時にすぐに確認できるよう支援準備のファイルに入れている。                                                 |                                                            |  |                 |  |
|          | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。                                                      | ○  |     | 社内で使用しているアセスメントシートを用いて確認している。また、発達支援評価ツールでの把握も行っている。                                   |                                                            |  |                 |  |
|          | 16 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | ○  |     | 個別支援計画に「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のそれぞれの目標・支援内容を明記し、専門的支援実施計画でより具体的に支援内容を設定している。 |                                                            |  |                 |  |
|          | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。                                                                                                                   | ○  |     | 職員間の情報共有を欠かさず、活動プログラムの見直しも会議で検討している。                                                   |                                                            |  |                 |  |
|          | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。                                                                                                                 | ○  |     | 一定期間固定して様子を見る場合もあるが、ワンパターンにならないよう課題の内容や指導員の変更を行っている。                                   |                                                            |  |                 |  |

|              |    |                                                                                                            |   |   |                                                                        |                                                               |
|--------------|----|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------|
|              | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。                                                      | ○ |   | 月に一度の小集団活動を実施しているが、お子様の様子や希望に合わせて個別支援に変更することもできている。                    |                                                               |
|              | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                                            | ○ |   | 同じ時間帯のお子様の相性などを配慮して、座席や支援内容を確認している。                                    |                                                               |
|              | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                                                     | ○ |   | 職員間での情報共有・振り返りのほか、相談をしあえるよう努めている。                                      |                                                               |
|              | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。                                                                     | ○ |   | 支援記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に努めている。                                          |                                                               |
|              | 23 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                                                          | ○ |   | 半年に一度モニタリングを行い、支援計画の見直しを行っている。                                         |                                                               |
| 関係機関や保護者との連携 | 24 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                                                   | ○ |   | 児童発達支援管理責任者と共に、普段の支援で主に担当している職員が参加している。また、会議の準備としての資料作成もその職員を中心にやっている。 |                                                               |
|              | 25 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                                                 | ○ |   | 近隣の医療機関に協力医を担っていただいたり、学校や幼保園との情報共有を行ったりと連携体制を整えている。                    |                                                               |
|              | 26 | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | ○ |   | 園訪問に行き、情報を共有し、支援の向上に努めている。                                             |                                                               |
|              | 27 | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。                                                     | ○ |   | 移行支援会議に参加し、情報を共有を図っている。                                                |                                                               |
|              | 28 | (28～30は、センターのみ回答)                                                                                          |   |   |                                                                        |                                                               |
|              |    | 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。                                                 |   |   |                                                                        |                                                               |
|              | 29 | 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外泊研修に参加させているか。                                                         |   |   |                                                                        |                                                               |
|              | 30 | (自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。                                                                  |   |   |                                                                        |                                                               |
|              | 31 | (31は、事業所のみ回答)                                                                                              | ○ |   | 市や児童発達支援センターとの会議に参加し、研修にも参加している。                                       |                                                               |
|              |    | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。                                                       |   |   |                                                                        |                                                               |
| 保            | 32 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。                                                                |   | ○ | 個別支援という特性上、望まれない保護者様が多いため、行ってはおりません。                                   |                                                               |
|              | 33 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                                           | ○ |   | 支援後に毎回フィードバックを行い、情報を共有している。                                            |                                                               |
|              | 34 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               |   | ○ |                                                                        | 11月に3校舎合同で年長児向け保護者会を行い、就学前の情報提供・交換を図った。今後は年代毎の会や研修の情報を提示していく。 |
|              | 35 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。                                                                       | ○ |   | 管理者もしくは児童発達支援管理責任者より説明を行っている。                                          |                                                               |
|              | 36 | 児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。                             | ○ |   | 毎回モニタリングを行う際に、お子様の様子やきりりに対するご要望を伺い、支援計画に反映させている。                       |                                                               |
|              | 37 | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。                                                         | ○ |   | 5領域に沿った支援計画を一つずつ示し、説明した後に同意のサインをいただいている。                               |                                                               |
|              | 38 | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。                                                         | ○ |   | 6カ月毎のモニタリング時にお話しするほか、随時相談を受け付け、対応している。                                 |                                                               |

|                                 |    |                                                                                            |   |   |                                                                               |                                                                           |
|---------------------------------|----|--------------------------------------------------------------------------------------------|---|---|-------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|
| 護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等 | 39 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | ○ |   |                                                                               | 保護者会の開催は年長児のみとなっており、きょうだい児への交流の機会はまだ設けていない。今後は年齢に分けて、定期的に保護者会の企画・提案をしていく。 |
|                                 | 40 | こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | ○ |   |                                                                               | 希望があった際には、電話による相談や来所時に面談を行う等の対応をしている。                                     |
|                                 | 41 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。                   | ○ |   | ブログを毎月更新している。                                                                 | 更新したことの告知を行う。                                                             |
|                                 | 42 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。                                                                        | ○ |   | 個人情報が含まれる書類・PC等は、鍵付きの鉄庫にて管理及び持ち出しの制限を行っている。                                   |                                                                           |
|                                 | 43 | 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。                                                      | ○ |   |                                                                               |                                                                           |
|                                 | 44 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。                                                      |   | ○ |                                                                               | 個別支援という特性上、望まれない保護者様が多いため、行っていない。                                         |
| 非<br>常<br>時<br>等<br>の<br>対<br>応 | 45 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | ○ |   | 事業所内に掲示し、保護者様に確認しやすいようにしている。職員用も同様にいつでも確認できるよう保管している。また、毎月1回防災訓練を実施している。      |                                                                           |
|                                 | 46 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | ○ |   | 事業所内に掲示し、保護者様にも確認しやすいようにしている。職員用も同様にいつでも確認できるよう保管している。また、毎月1回防災訓練を実施している。     |                                                                           |
|                                 | 47 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。                                                        | ○ |   | 契約時に確認している。また、支援前にも体調に変化があるか確認ができている。                                         |                                                                           |
|                                 | 48 | 食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。                                                     | ○ |   | 基本的には食物の提供はしていないが、契約時に確認している。また、支援前にも体調に変化があるか確認ができている。小麦粉粘土使用時には保護者に確認をしている。 |                                                                           |
|                                 | 49 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | ○ |   | 安全計画を作成し、社内での研修・訓練に参加している。                                                    |                                                                           |
|                                 | 50 | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | ○ |   | 事業所内に掲示し、保護者様にも確認しやすいようにしている。                                                 |                                                                           |
|                                 | 51 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                                    | ○ |   | ヒヤリハットが発生した場合、迅速に職員間で情報共有し、再発防止に向け話し合っている。また、記録を保管し、いつでも確認できるようにしている。         |                                                                           |
|                                 | 52 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。                                                       | ○ |   | 法人で年間の研修計画や委員会実施計画を策定し、取り組んでいる。毎月チェックリストを用いて確認している。                           |                                                                           |
|                                 | 53 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。               | ○ |   | 支援計画に記載している。また、切迫性、非代替性、一時性の3要件を満たした時行う可能性のあることを契約時に説明している。                   |                                                                           |